

# 平成 23 年度 事業計画

平成23年5月27日

一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

# 平成 23 年度 事業計画

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会

## 1. 事業方針

平成 23 年度事業方針は、以下の通りとする。

協会は、CEATEC JAPAN 2011 の開催にあたり、主催者（幹事団体）との連携をさらに強化する一方で、主催者側との役割を明確化し、責任分担する。また、JEITA 総務部門との協力の下、事務の一層の効率化に努めるほか、展示会運営においてもコンプライアンスを含む将来的な合理化に向けて、他団体も参考に検討する。

(2) CEATEC JAPAN、Inter BEE 等の展示会について、主催者はじめ関係省庁、関係団体等との緊密な連携の下、国際化の推進及びビジネス効果の向上を追求することにより、国際的ビジネス展示会として一層の機能強化を図るとともに、関連産業の発展と出展各社の事業活動の支援に貢献できるよう企画・運営に努める。

(3) 会員各社・出展各社との関係強化、サービスの向上に努めるとともに、ホームページ・パンフレットによる当協会のミッション、事業内容等の紹介及び展示会の年次報告書の発行・配布を充実させ、会員をはじめ広く一般に対する情報提供の強化に努める。

## 2. 協会運営事業

総会、理事会、運営役員会等を次の通り開催し、当協会の運営に関する重要事項を審議し、各種事業を円滑に実施する。

### (1) 通常総会

- ・ 第 4 回通常総会：平成 23 年 5 月 27 日（水）
- また、必要により、書面総会を開催する。

### (2) 理事会

- ・ 第 9 回書面理事会：平成 23 年 5 月 12 日（木）
- ・ 第 10 回書面理事会：平成 23 年 5 月 27 日（水）
- ・ 第 11 回理事会：平成 23 年 11 月
- ・ 第 12 回理事会：平成 24 年 3 月

### (3) 運営役員会

- ・ 第 11 回運営役員会：平成 23 年 5 月 12 日（木）
- ・ 以降、平成 23 年 7 月、9 月、11 月、平成 24 年 3 月に開催予定とする。

### 3. 展示会事業

#### 3-1 「CEATEC JAPAN 2011」

- (1) 平成 23 年 10 月 4 日（火）より 10 月 8 日（土）までの 5 日間、千葉市・幕張メッセにて開催する。今年度の開催テーマ「Smart Innovation－未来をつくる最先端技術」のもと、「CEATEC JAPAN 2011 実行委員会」を中心として、本展示会の実施計画を立案し、主催 3 団体の役員で構成する「実施協議会」の承認を得て、開催、運営する。

2011 年は「連携強化と再構築推進」の年と位置付け、各種施策の強化・充実とともに、多様な連携の推進により、国際的な「MICE」としての再構築に向けた歩みを進める。

本展示会の開催趣旨を次の 4 項目とし、その達成に向けて継続的な検討を行う。

- ①通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代を反映した、最新の技術・製品・システム・ソフト・サービスを一堂に集め、その成果を情報発信する。
  - ②各分野ごとに最新成果や最新動向を発信することにより専門性を発揮し、各ユーザの関心・期待・ニーズに応える。
  - ③通信・情報・映像分野における日本、アジア最大の情報発信・交流メディアとして、グローバルレベルの最新成果、最新動向、活力を世界に発信する。
  - ④関連産業界が一丸となって広く社会に問いかけ、産業の一層の進展と社会貢献を促すとともに、デジタルネットワーク時代における生活文化、経済、社会の発展に貢献する。
- (2) 「CEATEC JAPAN 2011 実行委員会」を年 8 回開催し、次の基本方針に従って、来場者・出展者にとってより良い展示環境を提供することを目指す。

また、出展誘致に関する活動については、実行委員会、主催団体、事務局との連携を緊密にし、昨年より新設した「CEATEC Suite」の強化、主催者特別展示「スマートイノベーション」の新設などの具体的な展示拡大策を積極的に推進していく。

#### 【2011 年の基本方針】

##### ①主催団体、関係省庁等、多方面との連携強化

関係省庁・機関、関連業界、関連団体との連携・交流を強化するとともに、国際的な連携・交流を推進する。

##### ②国際展示会として強化・再構築

世界に向けた情報発信の強化を行い、海外メディア、国外来場者誘致等の海外広報を強化する。

##### ③ビジネス展示会として強化・再構築

海外主要企業、特にアジア主要企業の出展誘致を推進し、出展者・参加者の国際化を強化するとともに、内外の専門分野来場者、ステークホルダー来場者の誘致を推進し、ビジネス交流の場の強化を図る。

##### ④IT・エレクトロニクス産業が提案するスマート社会の実現

・開催テーマを「Smart Innovation－未来をつくる最先端技術」とし、今後の社会に必要な、安心・安全な街づくりや次世代の豊かでエネルギー効率の高い生活提案を旗印として、IT・エレクトロニクスを駆使した「創エネ・蓄エネ・省エネ技術」と「コミュニケーション技術」の導入に業界が一致、協力して取り組む。

- ・スマート社会の実現によって、ビジネスの拡大、震災復興を目指す。
  - ⑤特別展示「スマートコミュニティーイノベーション 2011」の開催
    - ・企画コンセプト：IT・エレクトロニクス産業が提案するスマート社会の提案
    - ・スマートコミュニティーイノベーション シンポジウムを実施
  - ⑥安全対策／節電対策の強化
- (3) 上記の基本方針を実現するため、実行委員会の下に、次の 3 つの専門委員会を組織して、各専門分野の推進について、再構築のあり方と課題解決の方向性ならびに具体的な施策の検討を実施を行う。
- ①ホーム&パーソナル専門委員会
    - ・「デジタルネットワークステージ ホーム&パーソナルゾーン」
  - ②ビジネス&ソサエティ専門委員会
    - ・「デジタルネットワークステージ ビジネス&ソサエティゾーン」
    - ・「CEATEC Suite ICT ゾーン：ICT Suite」
  - ③電子部品・デバイス&装置専門委員会
    - ・「電子部品・デバイス&装置ステージ」
    - ・「CEATEC Suite エレクトロニクスゾーン：Electronics Suite」

### 3-2 「Inter BEE 2011」

- (1) 平成 23 年 11 月 16 日（水）より 18 日（金）までの 3 日間、千葉市・幕張メッセにて開催する。
- 本展示会は、放送・映像・音響に関する質の高い国際的なトレードショーを目指し、以下の 4 項目を基本方針とする。
- ①デジタル放送への移行期を迎え、放送と通信の連携がさらに進む中、放送事業を中心とし、映像・音響制作、コンテンツマネジメント、配信・送出等の先端技術を集結させ、ビジネス促進の機会提供と国内外への情報発信を推進する。
  - ②欧州の放送機器メーカーで構成される工業会である IABM、アジアの放送局の技術ユニオン ABU との連携を強化するとともに、米国の NAB、欧州の IBC、中国の BIRTV、CCBN、シンガポールの BCA、韓国の KOBA、香港フィルムアートなどの各国展示会主催者との相互協力を推進する。
  - ③「Inter BEE Forum」として、キーノートスピーチ、放送ビジネスシンポジウム、映像シンポジウム、音響シンポジウムを同時開催するほか、初級技術者向けのチュートリアルセッションを実施する。
  - ④「Inter BEE online」と称し、放送機器、映像・音響機器などの最新情報を集約する Web ポータルサイトを立ち上げ、国内外に対し、通年の情報発信を推進する。あわせて、「Inter BEE TV」では、Inter BEE の出展者情報をはじめとし、海外の関連展示会の情報を映像取材し、オンデマンド・ストリーミングにて放映する。
- (2) 「Inter BEE 2011 実行委員会」を年間 5 回開催し、前年度までの反省点、改善点を明確にし、本年度の運営に反映させる。また、出展者と来場者の昨年の実績数を上回るような企画等を検討し積極的な誘致活動を行う。本年度の展示会は、「時流を捉えた積極的な変革」をテーマに掲げ、次の 3 つの目標を実現する。

①展示会場を更に拡張

プロライティング部門の拡張、「IPTV、Mobile TV、クロスメディアゾーン」の部門化等

②低コスト化による出展効果の向上

コスト削減、専門家による出展手法のセミナーを開催、ウェブサイトの情報発信力強化等

③コアユーザの来場誘致を強化

シャトルバスの運行等による放送局からのコアユーザ来場誘致の強化、新市場のユーザを積極誘致、海外ユーザへのアプローチ等

(3) 展示会の機能と効果を向上させるため、同上実行委員会の下に、「企画ワーキンググループ」を組織して、展示会と同時開催する Inter BEE Content Forum のプログラム企画の検討を行う。

### 3-3 「EDSFair 2011」

(1) EDSFair2011 の1月開催を終え、出展者・来場者双方にとってビジネスメリットを生み出すために、次回「EDSFair2011 秋」開催を11月16日(水)～18日(金)にパシフィコ横浜で開催される組込み総合技術展「Embedded Technology」との同時開催で調整中。

(2) JEITA EDA 技術専門委員会と連携し、「EDSFair 実行委員会」を7回開催し、電子自動設計技術、ASIC 等先進デバイス技術、IP 再利用技術、組込ソフトウェア技術、各種設計サービスなど最先端技術の動向について、広く情報発信を行い、関連技術や関連産業界の一層の発展を目的として開催する。今年度は、関連の最新技術を有する出展者を増やし、より多くの技術者・専門家から最新情報を提供することを目指す。

## 4. 海外における連携活動及び広報活動

(1) 当協会主要事業である展示会の国際化の促進を図るため、次の海外関連展示会の主催団体等と広告、プレスコンファレンス、出展誘致など相互協力を行うとともに、各展示会の情報収集活動を行う。

①CEATEC JAPAN グローバルパートナー

Consumer Electronics Association (CEA) / International CES (USA)

Messe Berlin / IFA (Germany)

Messe Munchen International / Electronica (Germany)

②CEATEC JAPAN アジアパートナー

China Electronic Appliance Corporation (CEAC) \*

Hong Kong Trade Development Council (HKTDC) \*

Korea Electronics Association (KEA) \*

Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA) \*

China Council for the Promotion of International Trade, Electronics & Information Industry Sub-Council (CCPIT ECC)

China International Software & Information Service Center (CiSiS)

China Semiconductor Industry Association (CSIA)

The Hong Kong Electronic Industries Association (HKEIA)

Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

Tianjin Economic and Technological Development Area (TEDA)

\* : AEECC (Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference) 構成団体

③Inter BEE グローバルパートナー

International Association of Broadcasting Manufacturers (IABM)

Asia-Pacific Broadcasting Union (ABU)

National Association of Broadcasters (NAB)

International Broadcasting Convention (IBC)

China Content Broadcasting Network (CCBN)

Beijing International Radio,TV & Film Equipment Exhibition (BIRTV)

Broadcast Asia (BCA)

Hong Kong International Film & TV Market (FILMART)

Korea International Broadcast, Audio & Lighting Equipment Show (KOBA)

CASBAA Satellite Industry Forum

Broadcast India

④EDSFair グローバルパートナー

Electronic Design Automation Consortium (EDAC)

Design Automation Conference (DAC)

(2) アジアの関連展示会との交流及び主要展示会関連団体との国際会議の開催を行う。

①「AEES 2011 (Asia Electronics Exhibition in Shanghai 2011)」

会期：平成 23 年 11 月中旬

会場：中国・上海新国際展覧中心

②「AEECC (Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference)」

日程：平成 23 年 6 月

場所：香港

## 5. 展示会関係資料の発行

各展示会の報告書、関連資料を発行し、出展者、関係委員会等関係方面に配布する。

以 上